

パッヘルベルのカノンを説明するプロジェクト計画書

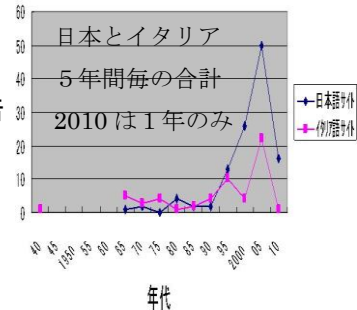
パッヘルベルのカノンをアレンジしたポピュラー曲数
(年代別)

1. プロジェクトの動機：カノンの特異な性質

->徒然の第2弾参照

①日本人はパッヘルベルのカノンが大好き

- ・日本語 wikipedia カノン(パッヘルベル)の情報量は外国の3倍
(バロック人気曲 G 線上のアリアとの比較しても多い)
- ・カノンを組み込んだポピュラー曲が急増
- ・SNS のカノンサイトでは何千人もつどっている



②カノンはバリエーションコレクションに走らせる

- ・wikipedia カノン (パッヘルベル)の大半はバリエーションリスト
(wikipedia 交響曲第9番 (ベートーヴェン)は歴史中心)
- ・カノン100%のCDが数多く販売されている
- ・コレクターの中には数百曲のバリエーションを収集しリストを公開している人もいる

カノン100%
カノンの演奏ばかりを集めた
CD

③多くのヒット曲にコード進行が使われている

- ・wikipedia カノン (パッヘルベル)にはカノン進行を使っているヒット曲のリストがある
- ・YouTube にヒット曲のコードを検証する動画が複数アップされている
- ・掲示板サイトや SNS でもカノン進行とヒット曲の関係について議論がある
- ・カノン似のヒット曲があまりに多いので、アメリカにはそれを漫談にしている人がいる
日本にも「カノンの法則」なるものがあるらしい

2. プロジェクトの目的：パッヘルベルのカノンを解き明かす

☆知りたいこと☆

- ①日本で人気があるのはなぜか
- ②バリエーションを集めたいくなるのは何故か
- ③カノン進行がヒット曲を生む理由
- ④カノン進行のルーツ

3. アプローチ

- ①脳科学:メロディーやコード進行による脳の活性状況、他曲との比較
日本人脳との相関
- ②音楽理論書や歴史書 : 人気の秘密やヒット曲を生む理由
- ③音楽史専門家へのヒアリング:コード進行や曲のルーツ

4. スケジュール・体制・予算

- ・他力本願で何とかしたい・なあ・